



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和3年3月12日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2021年第9週
(3/1~3/7)
2月報合併号

<情報編>

ノロウイルス
食中毒注意報発令中

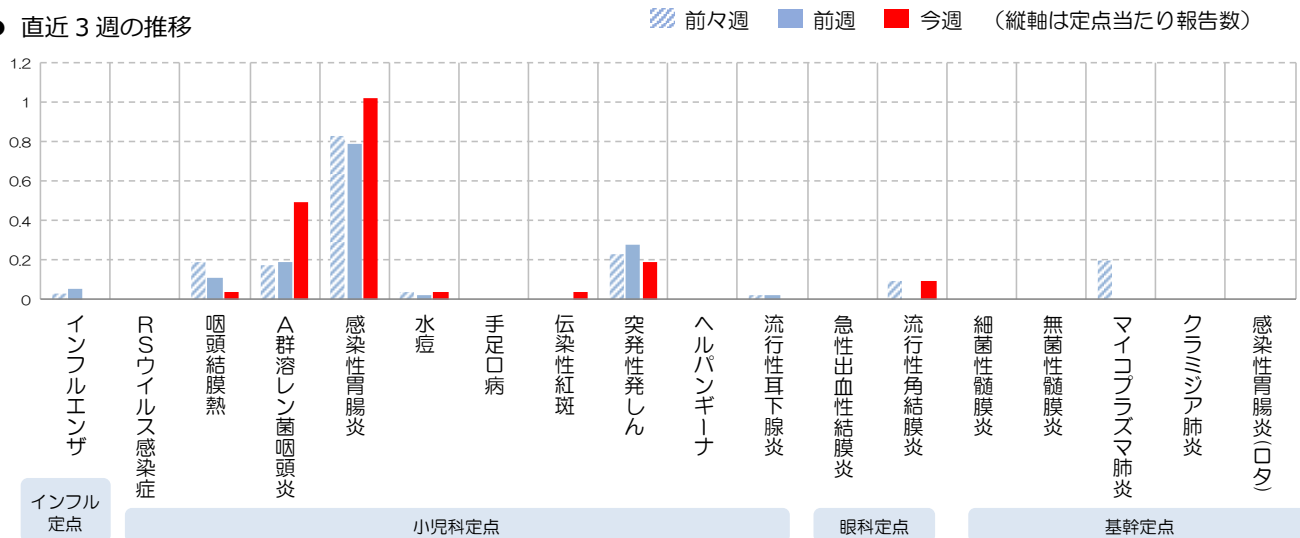
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、陽性確定者の報告数は1月上旬のピーク時に比べてかなり少なくなりましたが、その減少傾向は緩まっています。また3月3日に県内で初めて変異株による患者が確認されました。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数に増加傾向がみられます。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核6例
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：レジオネラ症1例

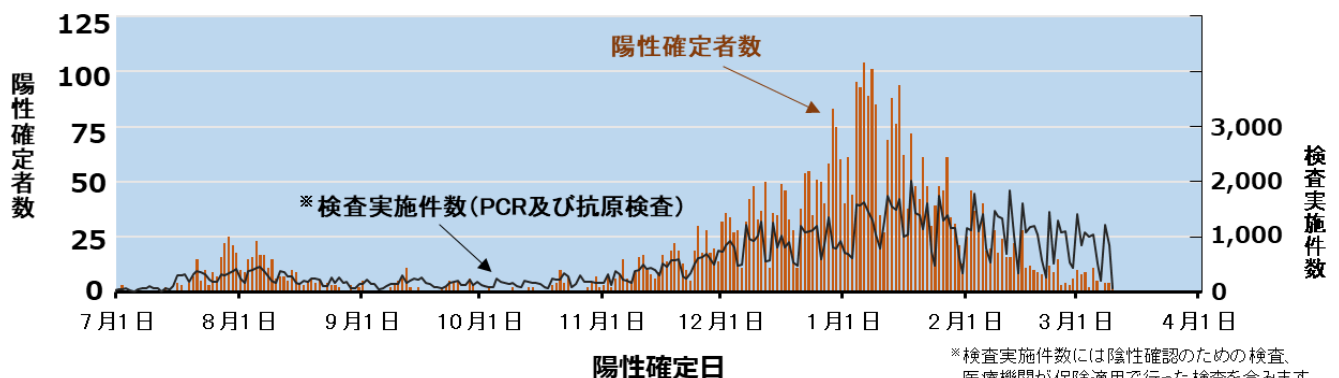
5類感染症：なし

指定感染症：新型コロナウイルス感染症45例(3/1~3/7(陽性確定日による集計))

トピック：新型コロナウイルス感染症

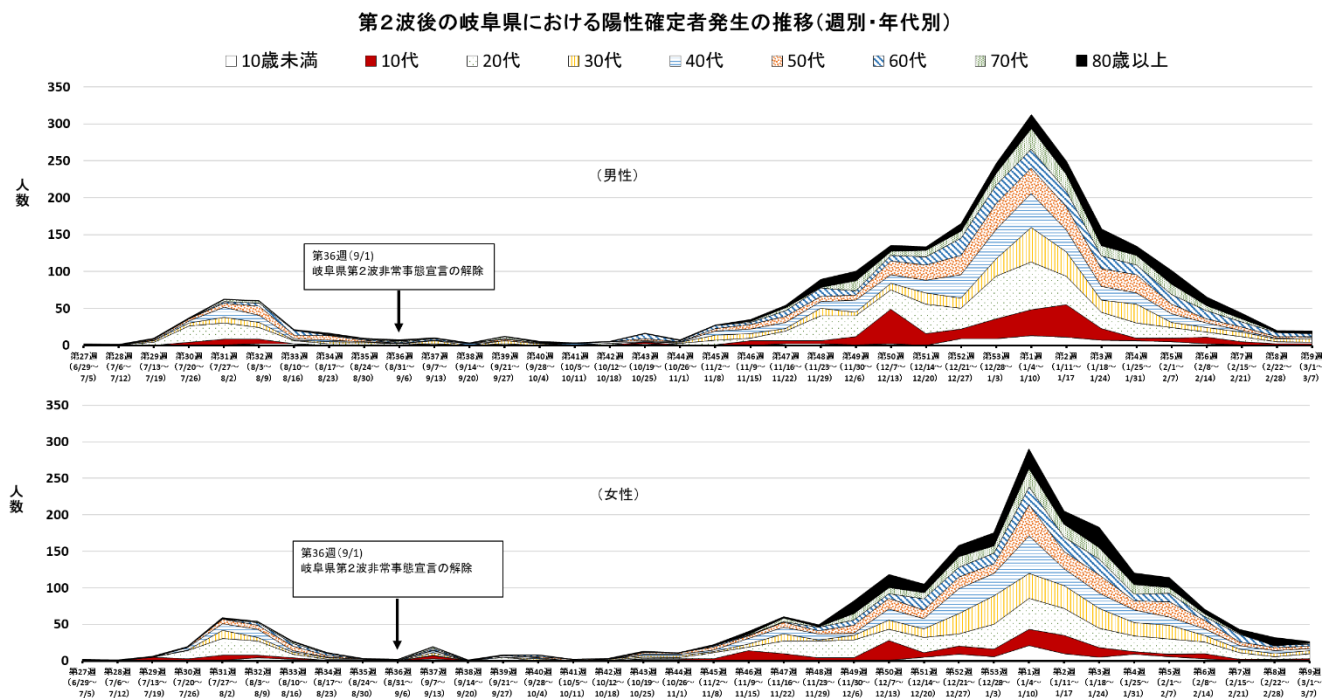
新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者数(4677人(県外居住者61人含む))と検査実施件数の推移をグラフ化すると下記ようになります(令和3年3月11日17:00現在のデータによる)。

新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



<情報編>

令和3年第9週の新型コロナウイルス感染症陽性確定者の報告数は45人であり、1月上旬のピーク時に比べて減少した感はあるものの、第8週の報告数(52人)からの減少傾向はそれ以前と比べて緩まっています。県民の皆様にはなおご不便をおかけすることになりますが、この後発症者数を十分減少させてリバウンドを防ぐために、密閉・密集・密接(3密)の条件を避けること、マスクを着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、多人数での長時間に及ぶ会食を避けるなど、感染リスクを避けた慎重な行動をお願いいたします。



(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 緊急事態措置区域除外後の対策

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/135007.html>

(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症に対する岐阜県の対応について」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26717.html>

(参考) 岐阜県 HP「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

注) 令和2年10月1日に岐阜県庁ホームページがリニューアルいたしました。以前の URL ではページをご覧になれない場合があります。ご注意ください。

※令和2年10月29日、厚生労働省は新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、これまでに得られた科学的知見について、新たに10の知識としてとりまとめました。この中には、新型コロナウイルス感染症対策分科会から10月23日に提言された『感染リスクが高まる「5つの場面」』についても記載されています。また、新型コロナウイルスの変異についての解説も追加されました。

・「(2021年2月時点) 新型コロナウイルス感染症の“いま”についての11の知識」厚生労働省
<https://www.mhlw.go.jp/content/000749530.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

これまでのデータから、集団感染が起こりやすいのは以下の条件がそろった時との報告がされています。

1. 密閉空間(換気の悪い密閉空間である)
2. 密集場所(多くの人が密集している)
3. 密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

このことから、感染のリスクを低減させるためには、これら3つの密が重なる条件(3密)を避けることが重要です。

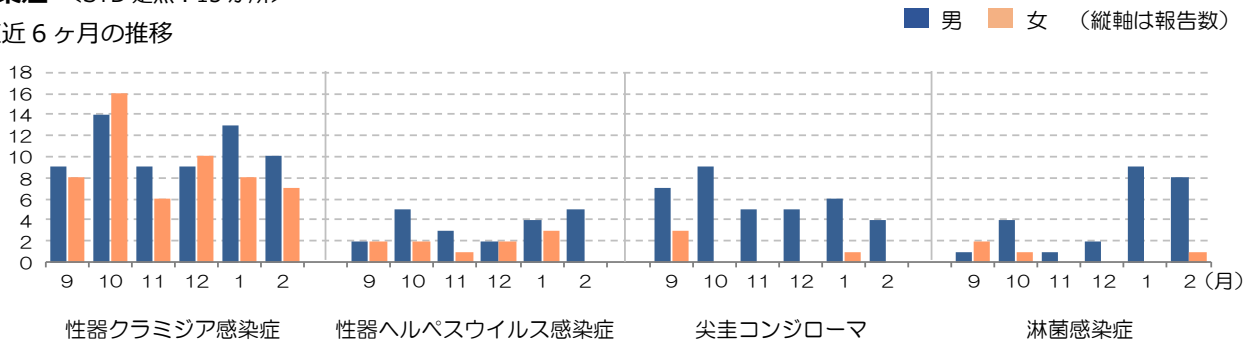
今月の主な動向

・過去5年間平均と比較して、性器ヘルペスウイルス感染症(男性)及び淋菌感染症(男性)の報告数が高い値で推移しています。

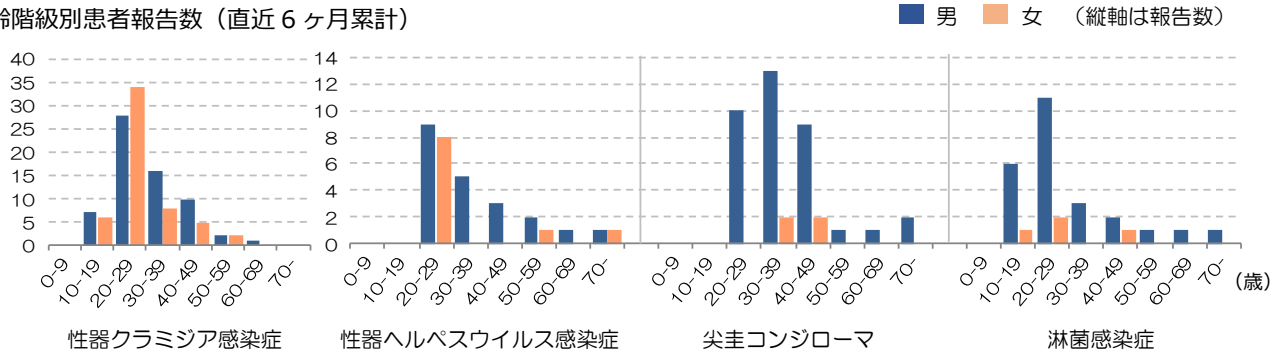
定点把握対象疾患

性感染症 <STD 定点：15 か所>

● 直近6ヶ月の推移

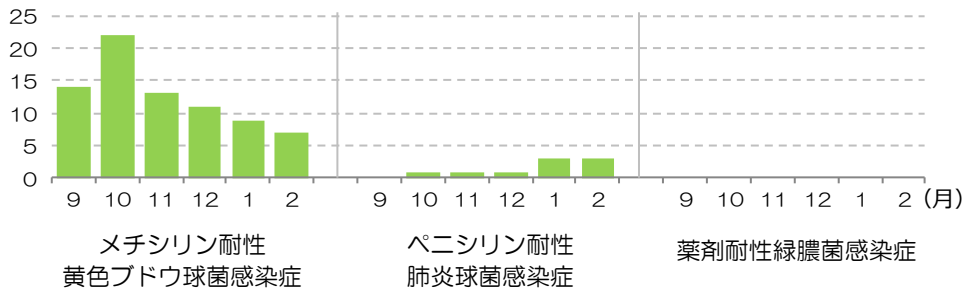


● 年齢階級別患者報告数 (直近6ヶ月累計)



薬剤耐性菌感染症 <基幹定点：5 か所>

● 直近6ヶ月の推移



病原体検出情報

● 医療機関から提出された検体の病原体検出状況 (3月1日現在結果判明分 (新規検出分) : 月は採取月を示す)

臨床診断名	病原体名 (遺伝子検出を含む)	(R2) 11月	1月	2月
腸管出血性大腸菌感染症	<i>Escherichia coli</i> O111:H-VT1	1		
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	<i>Klebsiella pneumoniae</i> カルバペネマーゼ非産生		1	
	<i>Klebsiella oxytoca</i> カルバペネマーゼ非産生		1	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	<i>Streptococcus pyogenes</i> UT			1

※詳細はHPをご覧ください (毎週更新)。 <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/107047.html>